

2016 年お正月三ヶ日のテレビ CM 動向

出演 CM 本数 タレントトップはDAIGO

企業トップはソフトバンク

～ 『テレビCM速報』(「テレビ広告統計」超速報サービス)集計結果より ～

2016 年 1 月 5 日

株式会社ビデオリサーチ(本社:東京、社長:秋山 創一)は、この度、関東・関西・名古屋の各民放 5 局を対象にテレビ CM のオンエア状況を調査している「テレビ広告統計」データより、2016 年 1 月 1 日～3 日の間に関東地区でオンエアされたテレビ CM 動向を取りまとめましたのでご紹介します。

タレント別出演 CM 本数
1 位 DAIGO 2 位 広瀬 すず 3 位 小泉 今日子
企業別 CM 本数
1 位 ソフトバンク 2 位 スズキ 3 位 ダイハツ工業
商品・サービス別 CM 本数
1 位 ソフトバンク 2 位 Cygames グランブルーファンタジー 3 位 エレックスワイヤレス クラッシュオブキングス

※詳細は別紙をご参照ください。

テレビ広告統計

ビデオリサーチのグループ会社である株式会社ビデオリサーチコムハウスが、関東・関西・名古屋の各地区において『いつ』『どこで』『どんな』CMが放送されたのかを系統的に収集し、独自の基準によって取りまとめた国内最大のテレビCMに関するデータベースです。

データの提供は、ビデオリサーチから為され、ユーザーズに応じて、月報(翌月)、週報(二週後)、テレビCM速報(オンエア翌日)など様々なタイミングで関連業界にてご活用いただいております。

株式会社ビデオリサーチコムハウス

株式会社ビデオリサーチのグループ会社、日本最大の CM データバンク。1969 年の創設以来、CM データをさまざまな角度から収集・分類・分析し、テレビ広告統計の提供に関するシステム化に取り組んでいます。

2016年1月1日～1月3日 テレビCM動向一覧

●タレント別テレビCM出演本数

順位	タレント名	本数	秒数	主な出演銘柄
1	DAIGO	374	5,610	ユーキャン(通信講座案内)/ダイハツ Tanto/カプコン 3DS モンスターハンタークロス 他
2	広瀬 すず	281	7,080	ソフトバンク/東京ガス/富士フイルム 他
3	小泉 今日子	258	4,155	ソフトバンク
4	加藤 ローサ	247	3,705	ダイハツ Tanto 他
5	上戸 彩	228	3,570	ソフトバンク/AOKI/VISA インターナショナル VISA デビットカード 他
6	玉山 鉄二	194	2,970	みずほ銀行/日本経済新聞/ダイハツ ウェイク 他
7	城島 茂	186	2,790	エレックスワイヤレス クラッシュオブキングス
8	あき 竹城	179	2,685	エレックスワイヤレス クラッシュオブキングス
9	菅田 将暉	176	3,615	Cygames グランブルーファンタジー/ケイディーディーアイ 他
10	ももいろクローバーZ	155	2,325	スズキ ハスラー 他
11	Dante Carver	150	2,400	ソフトバンク
11	樋口 可南子	150	2,400	ソフトバンク
13	武井 咲	139	2,370	イオン/青山商事(洋服の青山案内)/第一生命 保険製品
14	阿部 寛	134	2,655	三菱東京UFJ銀行/トヨタ プリウス 他
15	桜井 日奈子	132	2,070	コロブラ 白猫プロジェクト/大東建託
16	西田 敏行	129	1,950	SMBC日興証券/眼鏡市場/三井住友銀行 他
17	劇団ひとり	128	1,950	ユーキャン(通信講座案内)/HJ ホールディングス Hulu
18	黒島 結菜	119	1,845	みずほ銀行/クラレ
18	ローラ	119	1,800	ユーキャン(通信講座案内)/ディーエヌエー 他
20	柴咲 コウ	114	1,935	ハーゲンダッツジャパン ハーゲンダッツ カップ 他

今年の正月三ヶ日では、企業数で 569 社(2015 年:566 社)、CM本数で 12,042 本(2015 年:11,789 本)のテレビCMが関東地区でオンエアされましたが(いずれも速報値、番組宣伝CM等テレビ局のPRは除く)、これをそのCMに出演しているタレント別にみると、出演テレビ CM 本数が最も多かったタレントは『DAIGO』で、「ユーキャン」や「ダイハツ工業」のCMでの出演が目立ちました。

2 位は「ソフトバンク」や「東京ガス」のCMへの出演が目立った『広瀬 すず』、3 位は「ソフトバンク」のCMへの出演が目立った『小泉 今日子』となっています。今回の上位 3 名については、2015 年の年始では圏外でしたが、今年の年始では大幅に出演CMの本数が増加しています。

また、『上戸 彩』『玉山 鉄二』『武井 咲』『ローラ』の 4 名は昨年も上位 20 位にランクインしており、今年も継続して出演本数が多くなっています。

●企業別テレビCM本数

順位	広告主名	本数	秒数
1	ソフトバンク	301	4,860
2	スズキ	280	4,200
3	ダイハツ工業	249	3,735
4	Cygames	203	3,075
5	エレックスワイヤレス	186	2,790
6	日産自動車	169	3,195
7	本田技研	168	2,520
8	スクウェアエニックス	164	2,460
9	コロプラ	154	2,400
10	バンダイナムコエンターテインメント	151	2,265

企業別では、昨年同時期からオンエア数を増やした『ソフトバンク』が1位となりました。

2位には『スズキ』がランクイン。また3位には昨年同時期は5位だった『ダイハツ工業』が順位を上げランクインしています。

他には4位に『Cygames』、5位には昨年この時期には出稿が無かった『エレックスワイヤレス』がランクインしており、自動車メーカーとオンラインゲームアプリを扱う企業の出稿が目立っています。

●商品・サービス別テレビCM本数

順位	銘柄名	本数	秒数
1	ソフトバンク	301	4,860
2	Cygames グランブルーファンタジー	203	3,075
3	エレックスワイヤレス クラッシュオブキングス	186	2,790
4	ユーキャン	110	1,650
5	サムザップ 戦国炎舞 KIZNA	109	1,725
6	東京ガス	101	3,300
7	住宅情報館	98	1,470
8	ハーゲンダッツジャパン ハーゲンダッツ カップ	95	1,440
9	三菱東京UFJ銀行	92	1,890
10	ゼリア新薬 ヘパリーゼW	90	1,350

商品・サービス別では、企業別でもトップだった『ソフトバンク』のCMが301本でトップ。次いで2位には『Cygames グランブルーファンタジー』(203本)が、3位に『エレックスワイヤレス クラッシュオブキングス』(186本)となっています。

また、5位に『サムザップ 戦国炎舞 KIZNA』が入るなど商品・サービス別に見てもオンラインゲームアプリのCMの出稿が目立っています。

※商品・サービス分類についてはビデオリサーチ独自の基準に従い集計しています。

集計対象局: 関東5局(日本テレビ・テレビ朝日・TBS・テレビ東京・フジテレビ)

集計対象期間: 2016年1月1日午前0時~1月4日午前0時未滿のオンエアCMを対象

※確定前の速報データによる集計結果ですので、参考値であることをご了承ください。

■『テレビCM速報』とは

テレビCM広告統計の日報サービスです。

データオープン是最速で放送日翌日10:00頃のタイミングでご提供します(2016年1月現在)。

また、データはより手軽にご利用いただけるよう、指定銘柄(商品・サービス等)単位でのご提供としております。

オンエア翌日に投稿状況が確認できるという特長により、キャンペーン開始直後の投稿時点レベルでのGRP管理、さらには競合社・競合ブランドの動きを出稿量(到達量)含めて、いち早く把握することが可能となります。